医療従事者の負担軽減及び処遇改善

当院では医療従事者の負担軽減及び処遇改善のため、下記の項目について取り組みを行っております。

■ 業務分担

- ・看護師による採血・静脈注射・点滴ルート確保の実施
- ・検査技師による外来患者の採血の実施
- ・看護師等による予診の実施(救急患者のトリアージを含む)
- ・看護師による専門外来の実施
- 入退院支援センターにおける入院前説明の実施
- 薬剤師の病棟担当者配置
- ・リハビリ職員による各種評価の補助
- •NST、RST、ICT、AST 等サポートチームの充実
- ・クリニカルパスの促進
- 看護補助者の活用

■ 医師事務作業補助者

- ・診断書、サマリー作成補助、診療記録記載補助
- ・外来診察室への配置

■ 外来縮小の取り組み

- ・外来患者数・外来診療の適正化及び逆紹介の推進
- ・地域連携の強化

■ 処遇改善

- ・夜勤負担の軽減(連続宿直・夜勤を行わない勤務シフトの実施等)
- 短時間正規雇用の医療従事者の活用
- ・妊娠・育児・介護中の医療従事者に対する配慮
- 多様な勤務形態の活用
- ・看護業務量の把握・調整システムの運用(夜間を含む)